



みどりの風



令和6年1月26日発行

日常生活に感謝しつつ、日々を大切に

校長 安藤 晋哉

令和6年の始まりは、自然災害の脅威と日頃実践する訓練の重要性、何よりも「命の大切さ」を実感させられるものでした。能登半島地震、日航機の衝突炎上事故で亡くなられた方々のご冥福をお祈りするとともに、現在も行方不明の方々の早期発見と被災された方々が1日でも早く以前の生活に戻れることを心から願っております。私たちは学校で教育活動ができること、自宅で生活できることに感謝しなければならないと思います。



さて、1月もうすぐ終わり、2月になります。暦の上での春、立春（2/4）ももうすぐの所に来ています。3年生は私立入試をほぼ終え、合格発表が控えています。本校の生徒の3分の2は、例年国公立高校をめざしますので、私立高校の結果をもとに自分の進路実現に向けて最後の仕上げをしていくこととなります。4月からの新しい生活がワクワク期待できるものになるよう、体調を維持しながら目標達成に向けて精一杯取り組んでください。ご家族の皆さん、目標達成が叶うようにサポートをお願いします。また、進路の決まった生徒はこれから本命校を受験する仲間のためにより雰囲気での学習や生活ができる環境づくりに協力してください。

3年生に関して1つ感心したことがありました。入学試験の対策として、3年生と面接練習をしたのですが、進路希望の理由や将来の希望する職業が具体的な生徒が多いと感じました。以前の中学生には、「何がしたいかをさがしに高校に行く」という生徒もいましたが、最近は高校に進学するとき、しっかりと目標を言える生徒が増えてきています。将来、その職業に就くかはわかりませんが、目標があることは、やる気のある証拠だと言えます。



1・2年生は、来年、再来年には同じ立場になります。どんなきっかけで夢や志が決まり、将来への一歩が始まるか分かりませんので、いろいろなことに興味・関心をもって、将来の選択肢を増やしておくことが、今、必要なことだと思います。ただ、惰性で中学校生活を過ごすのではなく、それぞれの学年で充実した1年を過ごすためにも、将来の夢を描き、今現在の目標を定めて、やろうと決めたことを実践してください。

依然として、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザ等の流行も心配されます。本校では、手洗いや教室の換気等を行って参りますので、個人でできる感染症対策はしっかりお願いします。ご家庭でも、睡眠・栄養など健康管理について話題にしてください。



美術部の作品（B棟に掲示してあります。）



図書室前の掲示



3年生が育てている「合格大根」